

何でも相談お気軽に

- 市議会議員 **とのむら健一** ☎(七九三) 五五五八
- 市議会議員 **たかしま 均** ☎(七三四) 一一一六
- 市議会議員 **細野りゆう子** ☎(七九六) 八一六三
- 市議会議員 **佐藤 よう子** ☎(七九七) 五九四八
- 市議会議員 **佐々木とも子** ☎(七九三) 四一三七

# 日本共産党 町田市議団ニュース

2004年 9月  
04-6号

発行 日本共産党町田市議団  
住所 町田市森野3-7-46  
TEL042 (723) 6312 FAX(725)1988  
Eメール machida.gikai07@dream.com

真実を求める国民の新聞  
家族みんなで楽しめる

しんぶん 赤旗

日刊紙 月2,900円  
日曜版 月 800円

お申し込みは☎(723)6312



## 原水禁世界大会IN広島

### 暑き広島の夏に、思いを込めて

高嶋 均

広島は、世界から集まった人たちに「暑さ」のプレゼントを贈りました。それは、59年前、この広島に原子爆弾が投下され、灼熱の地獄を生き抜いた人たちと、せめて共有できる同空間なのかもしれません。その広島から私が受け継いだ言葉は「憲法は、被爆者からの遺言状」。まさにこの夏、広島でも「9条の会」は旬でした。

# 削減された福祉・教育 予算と制度の復活を！

## 日本共産党市議団

### 寺田市長、山田教育長に申し入れ

日本共産党市議団は、八月十七日、三月議会で成立した新年度予算において大幅に削減された福祉や教育予算の復活を求めて、寺田和雄市長（加島助役が応対）と山田雄三教育長に対して申し入れを行い、「要望書」を手渡しました。党市議団からは、殿村健一、佐藤洋子、佐々木智子市議が参加しました。

### 採択された請願に誠実に こたえるのが市長の責務

三月議会で「老人クラブ運営費補助金変更の撤回及び高齢者いこいの家宿泊費補助廃止の撤回等に関する請願」(町田市みどりクラブ連合会)と「障がい児者福祉に関する事業の見直し」への再考を求める請願(町田市障がい児者を守る会・すみれ会)が、六月議会で「町田市在住の私立

小中学校生の保護者に対する補助金制度についての請願(和光中学校親和会)が、多数の賛成で採択されました。ところが、市長は、採択請願への対応について、「願意に沿うことはできない」ととても冷たい回答です。切実な市民の願いに誠実に応えるべきです。



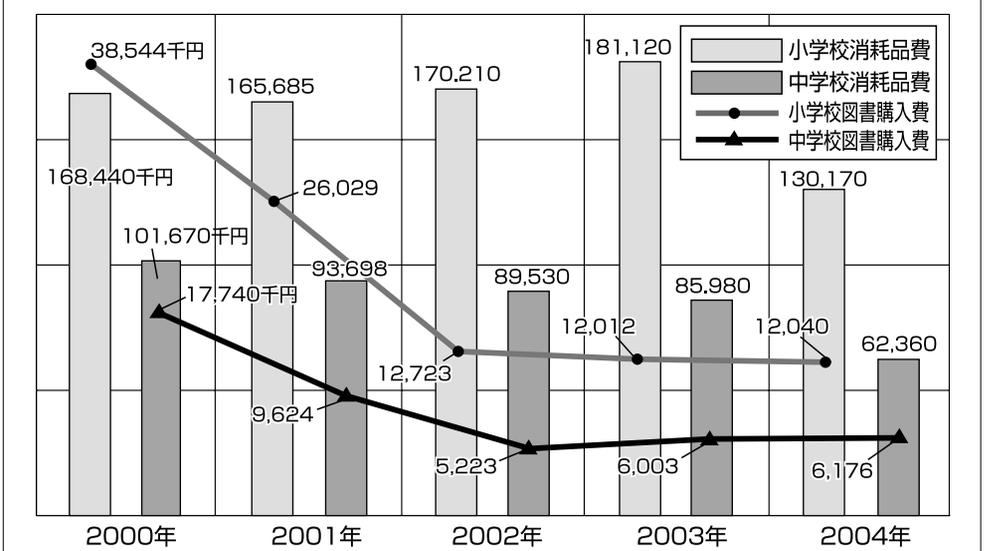
車イスも「障がい者補装具補助金」廃止の対象に

## 試験問題に裏紙が

### 補正予算や来年度予算 での復活実現を

障がい者団体からは「補装具の自己負担をなんとかしてほしい」「宿泊費補助を元に戻して」という声が続々と続いでいます。また、私立小中学校生の保護者に対する補助金

教育予算削減の推移（教材用消耗品費及び図書購入費）(千円)



復活を求める運動も広がっています。9月議会には、都教組町田支部から「教育予算復活を求める請願」が出され、今年度の教育予算削減が子どもたちの学校生活へ深刻な影響を及ぼしていることが明らかになっています。日本共産党市議団は、高齢者や障がい者、子どもたちの教育など、削減された重要な予算や高齢者入院見舞金、被爆者見舞金制度など廃止された制度を復活させ、補正予算や来年度予算編成の中で盛り込まれるために、市民のみならずとも奮闘します。